

平成22年度
島根県民文化祭
文芸作品募集要項

短歌

俳句

川柳

詩

散文

平成22年度島根県民文化祭 文芸作品募集要項

1 趣 旨

県民から文芸作品を公募し、優秀な作品を表彰するとともに作品集を刊行することによって、県民の創作活動を助長奨励するとともに、広く県民の文芸に対する理解と関心を深め、もって県民の芸術文化活動の振興に資することを目的とします。

2 応募者の資格

県内に在住している人、県内に在勤在学している人及び県内出身者

3 募集部門

- (1) 一般の部（高校生を含む）
- (2) ジュニアの部（中学生以下）

4 公募作品の応募点数

- (1) 短 歌 1人3首以内
- (2) 俳 句 1人3句以内
- (3) 川 柳 1人3句以内
- (4) 詩 1人1篇
- (5) 散 文（随筆、小説、評論等） 1人1篇

5 応募期間及び応募先

- (1) 募集期間 平成22年7月1日（木）～9月6日（月）
郵便の場合は、9月6日の消印有効。
電子メールの場合は、9月6日午後5時までに到着したものに限り受け付けます。
- (2) 応募先 〒690-8501 松江市殿町1番地
島根県環境生活部文化国際課文化振興室（TEL0852-22-5877）
電子メールでの応募先：bunkashinko@pref.shimane.lg.jp

6 応募方法及び応募作品の規定

郵送又は電子メールによる応募で、本人の自作かつ未発表の作品とします。

「ジュニアの部」に応募される方は、応募者名の後に「ジュニア」と明記するとともに、学校名と学年を記載してください。

◆郵送による応募

《短歌・俳句・川柳》

- ①郵便ハガキとし、右上に種目名を朱書きしてください。
- ②作品の次に、氏名・住所・電話番号を記入し、筆名の場合は必ず本名を併記してください。また、県内出身者の方は出身市町村名を記入してください。
- ③記入は楷書とし、読みにくい字にはフリガナを付してください。

《詩》

- ①400字詰め原稿用紙2枚以内とし、題及び作者名（2行分）を含めてください。ワープロ打ちの場合は、原稿用紙と同じく、句読点等を含め20字×20行の書式で作成し、行あけ等は明確にしてください。（電子メールで応募する場合も同様です。）
- ②原稿用紙の欄外（ワープロ打ちの場合は原稿の最後でも可）に住所・電話番号・応募者名を記入し、筆名の場合は本名を必ず併記してください。また、県外在住の方は出身市町村名を記入してください。



《散文》

- ①400字詰め原稿用紙20枚以内とし、題・作者名・空白行を含めてください。ワープロ打ちの場合は、原稿用紙と同じく、句読点等を含め20字×20行の書式で作成し、行あけ等は明確にしてください。
- ②原稿用紙の欄外（ワープロ打ちの場合は原稿の最後でも可）に住所・電話番号・応募者名を記入し、筆名の場合は本名を必ず併記してください。また、県外在住の方は出身市町村名を記入してください。

◆電子メールによる応募

- ①島根県文化振興室ホームページの文芸作品募集のページをご覧ください、注意事項をよく確認の上、応募してください。

島根県文化振興室ホームページ <http://www.pref.shimane.lg.jp/bunkakokusai/bunkashinko/>

- ②応募作品の規定は、郵送による応募の場合と同じです。

7 応募に当たっての注意事項

- ①応募作品の二重投稿は認めません。
- ②応募点数は厳守してください。
- ③家族名義及び他人名義での応募は認めません。
- ④上記6の応募作品の規定に合わない作品及び不明瞭で判読できない作品については審査の対象としません。
- ⑤応募された作品は返却しません。

※入賞・入選後に応募の資格がなかったことや、注意事項が守られていなかったこと等が判明した場合には、入賞・入選を取り消します。

※島根文芸第43号（12月発刊）刊行後に取り消した入賞・入選作品については、次号以降の島根文芸において公表します。

8 審査

島根県知事が委嘱した下記の審査員が審査を行います。審査結果については、入賞・入選者のみに通知します。

短歌：水津 正夫、加藤 嘉昭、安部 洋子 詩：高田 頼昌、川辺 真、岩田 英作
俳句：月森 遊子、田中 静龍、安食 彰彦 散文：池野 誠、寺井 敏夫、村尾 靖子
川柳：竹治ちかし、長谷川博子、奥田 勝子

9 賞

優秀作品に対して、種目別に次の賞を贈ります。

〔一般の部〕 知事賞：1名 金賞：1名 銀賞：2名 銅賞：3名 入選：若干名

〔ジュニアの部〕 入選：若干名

10 表彰

銅賞以上の受賞者に対し、表彰式において賞状及び副賞を贈ります。

表彰式を下記により行います。

期日：平成22年12月12日（日）

場所：島根県職員会館

11 公表

優秀作品については、「島根文芸43号」（12月発行）に掲載するほか、島根県文化振興室のホームページ上で受賞者を発表します。

しまね文芸フェスタ2010のご案内

文芸愛好者の方々が一堂に会した講演会・部門別交流会等を内容とする文芸の祭典を開催します。

入 場 無 料

期 日

平成22年9月4日(土)

会 場

島根県立大学(浜田キャンパス)

プログラム

■受付／9:30～10:15

■開会行事／10:15～10:30

■講演／10:30～12:00

講 師：小森 陽一氏(東京大学大学院教授)

演 題：「21世紀に読む鷗外・漱石」(仮題)

■部門別交流会／13:00～16:30

(部門により前後する場合あり)

主催：島根県文芸協会・島根県・島根県文化団体連合会 共催：浜田市・浜田市教育委員会

平成21年度

第7回島根県民文化祭 文芸作品入賞者

■短歌の部

知事賞 「海沿いの自轉車ロードを少女らは
春の光となりて走りぬ」
廣瀬みづゑ(出雲市)

金 賞 藤井 桂子(出雲市)

銀 賞 西尾 睦子(松江市)、増野 澄子(益田市)

銅 賞 北村 文子(浜田市)、小松 龍一(津和野町)

河上征美子(浜田市)

■俳句の部

知事賞 「簸川野を知りつくしたる秋燕」
西村 松子(松江市)

金 賞 尾谷五女子(邑南町)

銀 賞 安達恵美子(松江市)、福田 民子(斐川町)

銅 賞 福村ミサ子(松江市)、飯塚 貞子(出雲市)

小村 絹代(東出雲町)

■川柳の部

知事賞 「困ったな生命線が長すぎる」
原タカ子(松江市)

金 賞 梶谷 武利(出雲市)

銀 賞 藤岡 千里(松江市)、川本 畔(松江市)

銅 賞 濱谷ひろし(浜田市)、石橋 芳山(松江市)

■詩の部

知事賞 「たまどめ」 高橋留理子(大田市)

金 賞 大山 博子(邑南町)

銀 賞 佐田 光子(邑南町)、山田 明子(邑南町)

銅 賞 有原一三五(江津市)、佐藤 好野(出雲市)

船谷 清子(松江市)

■散文の部

知事賞 「縁結び」 森岡 隆司(広島県)

金 賞 石村 精二(松江市)

銀 賞 石橋 直子(出雲市)、小林 俊二(大田市)

銅 賞 ふじもときんや(広島県)、大橋美津子(浜田市)

曳野 正二(松江市)



島根県環境生活部文化国際課

〒690-8501 島根県松江市殿町1番地
TEL: 0852-22-5877

島根県民文化祭ホームページ <http://www.pref.shimane.lg.jp/life/bunka/shinkou/bunkasai/2010bunkasai/>